

# つながりあうすべての皆様から 信頼される京王グループを目指します



京王電鉄株式会社 代表取締役社長

紅村 康

京王グループは京王グループ理念として、「つながりあうすべての人に誠実であり」、「環境にやさしく」、「信頼のトップブランド」となることを掲げています。

そして、「信頼のトップブランド」となるため、京王グループ行動規範を制定し、企業活動の指針としています。

2015年度は、「2020年度に向けた中期経営計画」の第一期となる「中期3カ年経営計画」の初年度として、「鉄道事業の安全性・収益力の向上」「沿線拠点の活性化」「将来的に成長が見込める事業の拡大」など、成長に向けた土台作りをグループ一丸となって進めてきました。

その中で、当社とつながりあう様々なステークホルダーに対するひとつのコミュニケーションツールとして、本CSRレポートは安全、社会、環境という整理をまとめています。

## 安全管理を徹底し、信頼を築く

鉄道事業では、2015年度も、鉄道の安全性向上への取り組みとして、京王線(笹塚駅~仙川駅間)連続立体交差事

業について、踏切25カ所の解消に向けて事業主体である東京都とともに用地取得や設計業務などを推進してきました。また、高架橋柱やずい道(トンネル)、盛土区間を対象とした耐震補強工事を鋭意進めるなど、安全対策の強化に取り組みしました。

また、近年頻発する自然災害への対応として、大雪に備え排雪板を装着した車両を導入したほか、落雷などの災害によ



夏季安全輸送推進運動 社長巡視

る影響について幅広く想定を見直し、減災対策の向上を推進しています。

鉄道の安全確保については、「鉄道事業に求められている社会的使命の確認」「全社一丸で鉄道を支える」「現場職場の自主性の尊重」など、全社員参加型の対策に取り組み、鉄道等運転無事故事業者表彰を2年連続で受賞することができました。

## 環境負荷の少ない鉄道業の中でも、 より環境にやさしい電車に

当社の鉄道事業では、より少ないエネルギーで効率的に動くことができる「環境にやさしい電車」を目指した取り組みを推進しています。すでに全車両への整備を完了したVVVFインバータ制御装置から、より省エネルギー性能の高い新型VVVFインバータ制御装置への切り替えを行っているほか、駅や車両照明のLED化、駅舎補助電源装置の導入拡大など、継続して環境への取り組みを進めてきた結果、「平成27年交通関係環境保全優良事業者等大臣表彰」を受賞しました。引き続き、鉄道事業の動力である電力の使用量削減を中心に、環境に配慮した様々な施策を進めます。

## 様々な人が利用しやすく心地よい サービスを目指して

2015年9月に実施した鉄道ダイヤ改正では、早朝・深夜帯での利便性向上、都心方面へのアクセス向上などのほか、バスのダイヤ改正も行い、沿線のお客様の利便性を高める工夫をしました。

また、リニューアルした高尾山口駅舎に始まり、ラッピング車両、バスの新路線運行や「京王高尾山温泉 / 極楽湯」の開業など、高尾山エリアのさらなる活性化を図っています。

さらに京王グループでは、沿線が将来にわたり活力を維持し、多世代にとって暮らしやすく魅力的な街となるよう、「住んでもらえる、選んでもらえる沿線」づくりを進めています。2015年度には、介護付有料老人ホーム「チャームスイート京王聖蹟桜ヶ丘」や保育所を併設した子育て支援賃貸マンション「京王アンフィール国領」を竣工させたほか、地域高齢者ケアを目的として、介護・看護サービスを提供する「サービス付き高齢者向け住宅」の建設にも着手しました。

そのほか、沿線地域の多様で豊かな文化資産を活用し、京王沿線の大学や団体などとの連携による「文化」「教育」「子育て」に関する学びの機会を提供する「京王アカデミープログラム」は、2年目を迎え内容をより充実させるなど、地域との共生を図っていきます。

京王グループは、鉄道事業の安全確保や環境への取り組みなど様々な社会的責任を果たし、沿線のお客様をはじめとした、つながりあうすべての皆様の信頼度を高められるよう努力してまいりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



高尾山の保全活動